

# 活動紹介

## = ふれあいまつり 雨のち晴れ =

10月29日、第8回きらら浜自然観察公園ふれあいまつりが行われました。午前中は小雨が降りお客さんの出足も芳しくありませんでしたが、お昼前から天候が持ち直すと園内に親子づれの賑やかな声が広がりました。例年通りぜんざいの無料サービスや工作教室、各種ゲーム、餅つき体験などある中、どのコーナーも少人数でゆっくり楽しんでもらえたようでした。ハロウィンパーティに出掛ける途中の魔女(?)が現れ、ナゾナゾに答えた来園者に特別なプレゼントを配るハプニングもあって子どもたちは大盛り上がり、結構楽しいイベントとなりました。



だれ？ 魔女よ

## = 葦の会創立15周年記念・研修旅行 =

11月18～19日、親睦を兼ね、葦の会15周年の研修旅行に行ってきました。出雲、宍道湖、松江と回りました。日本海から吹き付ける北風と、降ったり止んだりの冷たい雨の中、農免道路に車を止め、広大な田んぼの上で食べたり休んだりしている10数羽の真っ白なコハクチョウや、どこからか賑やかに鳴きながら飛んでくるマガンの大群が、舞い降りては食事をし、また飛び立っていくところを心ゆくまで眺めることができました。翌日は米子水鳥公園を訪問し、ボランティアの方々との交流時間をいただき、ボランティアの意義や日ごろの取り組み、悩みなどを話し合ったり、木を削って作ったある野鳥の羽に彩色する教室を見学させていただいたり、とても有意義な旅になりました。出雲大社はもちろん、宍道湖沿いを走る一畑電車(なんとその日だけ無料♪)に乗って松江城にも行きましたよ！

## = ショートプログラムチーム活動状況 =



ショートプログラムチームは毎月、子どもたちと直接接する活動をしています。11月は「くろちゃんのくちばし」という紙芝居の上演を行いました。くろちゃんとはクロツラヘラサギです。クロツラヘラサギはくちばしがヘラのようになっていて、サギに似たトキの仲間なのです。変わったくちばしをしたくろちゃんは、他の鳥たちからかわれて、自分のくちばしに自信が持てずいましたが、公園に住むカモやミサゴなどいろんな種類の鳥たちから話を聞くことを通じて、自分の良いところに気づくというお話でした。生き物はそれぞれ特徴を生かして、賢く生きているということがよく分かる内容でした。